



ぎのわん地域づくり塾

平成30年度
- 第3期 -

主催：宜野湾市 / 宜野湾市社会福祉協議会
共催：沖縄国際大学 運営：特定非営利活動法人 まちなか研究所わくわく

第6回 中間発表～地域の課題解決の企画のブラッシュアップ～

日時：10月6日（土）9:00-15:30

参加者：22名

講師：まちなか研究所わくわく 宮道喜一氏

場所：男女共同参画支援センターふくふく



第6回講座は、中間発表として、企画の内容や進捗状況、実現に向けたプロセスについて、各チームの発表を行いました。また発表受けて、お互いによかった点と質問を記入して意見を出し合い、最終発表に向けて、企画を練りました。

【中間発表をに向けたアドバイス】

- わかりやすい「タイトル」を
- 何をニーズとして捉え、解決しようとしているか、生み出そうとしているか、を具体的に。
- 発表する相手（地域の方、初めて聞く方）を意識した発表を。

【各チームのテーマ】

- ・異世代マッチング（新しい公民館利用者の拡大）
- ・地域の宝を喜爆剤に（地域の居場所づくり）
- ・子どもが消えた！！全員集合！公民館へ（地域の居場所づくり）
- ・広報委員会を作ろう（新しい公民館利用者の拡大）

- ・子ども会活動の活性化（子ども会活動の活性化）

【中間発表を踏まえて】

- 地域の現状を把握する上で人口は大事。ターゲットがどれくらいいるのか。
- 課題の設定誰が、どんなことで困っているのかを具体的に設定するとよい。
- 解決策のアプローチとして、今ある活動・団体・施設をつなぐことや継続性も大切な視点

【講座レポートより】

- 他のグループからの感想や質問をもとに自分たちの案の強みや、進めるにあたっての具体的な方法を深めることができたので良かったです。
- 地域には様々な課題と資源がある。
- 既存の資源や課題を理解する大切さを改めて感じました。